



回加だより 8月号

発行元: 〒859-2502
長崎県南島原市口之津町甲3272番地
長崎県立口加高等学校広報研修部



口加高校HP

「回加で咲こうか! 令和から始まる回加 New Generation!」

「トキメキ」

口加高等学校長 狩野 博臣

早いもので間もなく2019年度(令和元年度)も折り返しですね。年々、1年があつという間に過ぎていくように感じます。80代のあるおじいさまが「1日は長い、1年が経つのは早い」としみじみとおっしゃっていました。何もすることがない1日は長い、しかし振り返ってみるとあつという間の1年だった、ということでしょう。分かる気がします。時間の感覚とは早かったり、長かったり不思議なものです。皆様の今日1日は、いかがだったでしょうか?

さて、NHKの番組「子コちゃんに叱られる」で「大人になるとあつという間に1年が過ぎるのはなぜ?」という質問がありました。答えは「人生にトキメキがなくなったから」。子供にとっては毎日が新鮮、見るもの、聞くもの、触るもの、やること、なすことが強烈な思い出や記憶となって心に刻まれますが、年齢を重ねると何のトキメキもなく過去の体験に上書きされて、淡々と毎日が過ぎてしまうからだそうです。

「トキメキ」。なんて素敵な響きでしょうか。聞いただけで胸が高鳴ります、か? 久しく忘れていた感覚でしょうか。老化には種々定義があると思いますが、それは年齢ではなく、例えば物事にワクワクしたりドキドキしたりする感性が鈍くなったり、色々なことへの好奇心がなくなってしまうことを言うのではないかと思います。

子供を大学に進学させたばかりの保護者様が、こういうことをおっしゃっています。「今回の大学受験で強く感じたことがあります。大学名が大切なのではなく、子どもの夢や未来が大切だということ。合格した子供たち、残念だった子供たち、いろいろでしょう。しかし、一つの結果で未来は決まりません。子供の人生にとって今は、一瞬です。この一瞬が希望の種として大事に子供の中で静かに力強く燃え続けていくように、親として未来へと続く子供の道を何気なく後ろから照らし続けていきたいものです。自分を信じる、子供を信じる、親を信じる、友達を信じる、先生を信じる、そして、未来を信じる。今、一瞬一瞬の自分と子供を信じて、夢と未来に向かって遠回りでも、コースを変えても前へ進んで行きたい。毎日毎日、一生懸命、ただひたすら生きていきたい。そして、最後に大切なこと、それは親も日々輝くこと。子供に過ぎすぎて重荷にならぬよう、親も自身の人生で輝いていたい。

たとえ髪に白いものが目立ってきて、小さな文字を離して見るようになって、運動後の筋肉痛が2日後に出るようになって、いつまでも「トキメキ」を忘れないでいきたいものです。自分のために、そして子供(生徒)にとって人生の先輩として。

青春とは人生のある時期をいうのではなく、心の持ち様をいうのである。 <サムエル・ウルマン>

おれ!

バス定期代の補助に係る請願書の提出に際し、署名活動にご協力賜り、心から感謝申し上げます。おかげさまで、無事に南島原市議会事務局に提出いたしました。

告知!



9/26(木)~10/1(火) 中間考査
10/26(土) 菖蒲祭 開催!

オープンスクール開催!



8月1日(木)第1回オープンスクールを開催しました。中学生152名、保護者80名、計232名の参加でした。今年もPTAによる「かき氷」無料提供で熱中症対策の一助となりました。

学習合宿を実施!



第3学年



第2学年



第1学年

「夏を制すものは受験を制す」「夏は受験の天王山」など、受験生へ夏の大切さを訴える文言は多くあります。その夏がきました。72回生49名が、半年後の進路実現に向け、5泊6日の学習合宿を行いました。1日11時間以上の学習を、進んで集中して取り組むことができました。長く続く、受験生活の基礎を作れたものと信じています。この経験をもとにギアを1つ上げ、頑張り72回生!

7月24日~26日に、本校セミナーハウスにて、73回生の学習合宿を実施いたしました。合宿では、1日10時間の学習を行いました。経験したことのない学習時間に圧倒されながらも、全員が限界突破で顔晴り、成長の夏になったと思います。また、夕食作りにご協力頂いた保護者の皆様に、感謝申し上げます。

7月24日(水)~26日(金)にかけて、『学習と正面から向き合い、質問力をつけること』を目標に、千ヶ石少年自然の家で学習合宿を行いました。期間中は、1学年の集約力の高さと主体的に学ぶ姿勢に驚かされました。これは、あくまできっかけ作ります。『可能性は∞』。『まだできる/まだできる』の精神で、今後も頑張りますね!

各科・コース情報



生活創造コース



グローバルコース



福祉科

8月1日(木)に本校でオープンスクールが開催されました。生活創造コースの2年生は、プレゼンテーションソフトを用いて生活創造コースの特徴を中学生に説明しました。3年生は、お菓子作り体験で、ミルクプリン作り方を教えました。この中学生が来年4月に入学してくれることを楽しみに頑張っていました。

7月22~29日(月) 交流校であるウィンダムカレッジでは、英語授業を中心に様々な授業を受講し、英語力強化に励みました。ホストファミリーは今や第二の家族となり、生徒たちは「逆ホームシック」になった、と口にするほど充実した研修となりました。8月28日に報告会を行い、研修での学びを、グローバルコース1年生・保護者の皆様と共有しました。

7月24日(水)、25日(木)の2日間で6か所の大学や福祉施設へ出向き、研究活動を行いました。なかでも、南島原市の協力のもと「目や足が不自由な方は、安全に安心して原城跡の観光ができるのか」というテーマで、実際に車椅子やアイマスク体験を通し、危険箇所のチェックや改善点について研究しました。今後も次代の福祉を創造できる人材(人材)を目指し活動していきます。

今夏、PTA活動の様子!



校内クリーン大作戦



ソフトバレーボール大会



進路講演会

7月27日(土)PTA主催「校内クリーン大作戦」を実施しました。PTA初の試みでしたが、早朝7:00から約2時間30分、25名のPTAの方が参加され、汗だくになりながらも清掃に取り組んでいただきました。おかげさまで、池も庭園も綺麗になり、第1回オープンスクール(8/1)で中学生とその保護者を迎えることが出来ました。参加された保護者の皆様、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました!

7月28日(日)南有馬体育館で第4回PTAソフトバレーボール大会を実施しました。今年も「第11回ちゃんぼん杯ソフトバレー大会」にPTAから3チームと応援団の計25名で参戦しました。猛暑の中での大会でしたが、保護者、職員が即席チームとは思えないようなチームワークと熱い応援の声援があつて上位進出を達成しました。

8月23日(金)19:00~多目的教室においてPTA主催保護者対象「進路講演会」を開催しました。講師は本校進路指導主事松本辰哉先生と保護者から前PTA会長濱田さんでした。松本先生からは、新しい大学入試制度、AO入試、専門学校等の入試制度、奨学金についての、濱田さんからは保護者の立場から進路(進学費用関係等)についての経験談を話していただき充実した講演会になりました。平日の忙しい時間帯でしたが、76名の保護者の参加がありました。